一年で一番寒さが身に染みる二月に入りました。二月十日には先月の最強寒波を上回る雪が市内を覆いつくしました。お昼には雨に変わる予報が雪に変わり事態は一変。そのため、安全面を考慮し、降雪量が多くなりそうな地域にお住いのご利用者さんから順次早帰りの手配をさせて頂きました。

肝心の道はというと、圧雪されたガタガタ道、轍が三本しかなくこの先、対向車来たらどうしようという不安。職員も久しぶりの大雪に送迎に気を使い心身共にいつもより倍の疲労(笑)。

そして、何よりも寒い中玄関前や道等雪かきをして下さったご家族様のご協力もあり、事故や怪我も無く無事にご利用者の皆さんをご自宅へ送り届けることができ一安心。ご家族のみなさま、本当にありがとうございました。

今月のクラフト作業「お雛様、桜」!(^^)!

およりて新聞

2月号

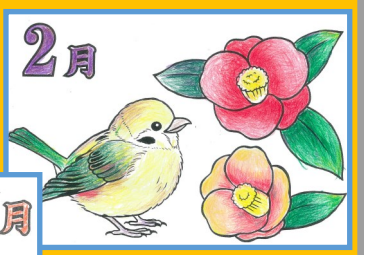
2023年（令和5年）

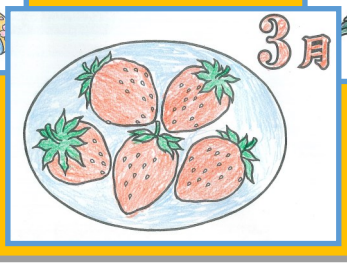
発行元
デイサービスセンター　およりて
〒399-2221
社会福祉法人　ゆいの里
長野県飯田市龍江7159-1
TEL:0265-27-4600

飯田市　ゆいの里

各事業所紹介、ブログ、採用情報、面会情報等様々な情報が掲載されています。ぜひご覧ください。

およりて美術館 ~利用者さんの作品紹介~





おねがい

・不要になった布を集めています。ご家庭に不要になったタオル、シャツ等の古布がございましたら、是非お譲りください！
・予備のマスクのご用意をお願いします。

豆まき

今年も鬼がおよりてにやってきました。利用者さんの午後のレク活動でかわいい鬼にお手玉を投げて倒すゲームをやっていた最中に鬼がおよりてに登場。そして、利用者さんが一斉に豆を投げ鬼退治！。

お昼ご飯は巻き寿司！利用者の皆さん大喜びでした♪

ちなみに、豆まきの意味をご存知ですか？簡単に説明をすると、昔災いは人間の力を越えた邪気（鬼）の仕業と信じられていたそうです。そして、豆には「魔目」豆で鬼の目を打ち倒すとも言い換えられることから、魔物を追い払う力があると言われることから、新しい年が始まる立春の前日に邪気を払い、無病息災を願うために、節分に豆まきをするようになったそうですよ。

二月もたくさん体を動かしました

今月の入浴剤

二月は梅の入浴剤を皆さんに楽しんで頂きました。梅の入浴剤と聞いて、春らしくなってきたなぁと言われる利用者さんもいらっしゃいました。浴室内は梅のさっぱりとした香りに、利用者の皆さんも気持ちよく入浴して頂けたようです。三月はどんな入浴剤になるでしょうか？

今月の笑顔